

# アクセス爆発の秘伝書

第参章～part 4～

#### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

#### ◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間

で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第 1 条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第 3 条(損害賠償)甲が本契約の第 2 条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙 に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の 10 倍の金額を支払うものとします。

第 4 条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損 益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

# もくじ

①アクセス爆発について

②狙って爆発を起こす方法

# アクセス爆発について

■ アクセス爆発はブログのアクセスが前日の2倍以上になることを前提とされています。

そして3～5倍以上がアクセス大爆発。

例えるなら、爆発は『スーパーサイヤ人』ぐらいの戦闘力で、  
大爆発は『スーパーサイヤ人2』ぐらいの戦闘力ってことですね♪  
知らない人は普通に分かりづらい例えだ笑

マニュアルを順番に読み進めた皆さんは、

『ネタ選定』『キーワード選定』『タイトルの決定』

『ペナルティを受けないこと』『本質を抑えた記事構成』

『ライバルとの差別化』

これらを理解して実践し、ある程度のアクセスを集めることができたのではないのでしょうか？

そこに至るまでは、アクセスの爆発も何度か起こして、徐々にレベルアップされているでしょう。

ただ、まだ“**漠然**”とした考えでしかアクセス爆発を起こしていません。

レベル的には『**偶然爆発ブロガー**』です。

こんな呼ばれ方をするのは不名誉ですよね笑

アクセス爆発を起こすためには明確な『**規則**』があります。

これを理解することで、狙って爆発を起こすことが可能になり、

レベル的には『**必然爆発ブロガー**』になっちゃいます♪

ちょっとカッコよくないですか?(´▽`)

いや、あんまりカッコよくないか・・・笑

■ 皆さんが『必然爆発ブロガー』になるためには、アクセス爆発を起こす『規則』を理解する必要があります。

先ほど挙げた、

『ネタ選定』『キーワード選定』『タイトルの決定』

『ペナルティを受けないこと』『本質を抑えた記事構成』

『ライバルとの差別化』

これらの理解を大前提とし、

✓①ネタが旬で話題性があること

✓②ネタの中に不明点があること

✓③ライバルが少ないこと

以上のことが揃うとアクセスの爆発が起こります。

簡単に言えば、

『需要 > > > 供給』

というネタは爆発が起きるということです。

# 狙って爆発を起こす方法

## ①ネタが旬で話題性があること

■ 『ネタが旬である』『ネタに話題性がある』と2つに分けて考えていただいても良いでしょう。

これら2つのどちらかをクリアして、②と③も揃っている場合にアクセス爆発を起こすことが可能になります。

まず、『ネタが旬である』ことをクリアするためには、

当然、ネットニュースに掲載されてから3～4時間以上経過してしまったネタを利用することは避けましょう。

非常に爆発を起こすのが難しくなるので・・・

■ 皆さんは『**最新のニュースをいち早く入手する**』ことをしっかりと意識していますか？

意識していると答えたあなた。

その方法が、ニュースサイトに張り付いてひたすら更新ボタンを押し続けるだとしたら、それはNGです。

そんな方法は長くは続きませんし、むしろブログをやめてしまう原因にもなっちゃいます。

■ **最新のニュースをいち早く入手する** ために僕がしていたことは、

- ・ **スマホにニュースアプリをインストール**
- ・ **ツイッターのニュースアカウントをフォロー**

これら二つの『通知機能』を活用していました。

■ **今の時代はパソコンやガラケーではなく『スマホ』です。**



昔までは電車の中は新聞を読んでいる人もいれば、漫画雑誌を読んでいる人が大半だったのではないのでしょうか？

（僕はスマホ世代なので、スマホが普及する前の電車の中はちょっとわからないため、にわか発言かもしれません笑）

新聞を読んでいる人が多かったことから社会問題になっていたそうですが、今はスマホをいじっている人の多さが社会問題になっています。

新聞を読むのも、漫画を読むのも、それ以外のことをするのも全てスマホでできてしまうため、電車の中の光景はスマホをいじっている人で溢れかえっていますね。

一般のユーザーはスマホでニュースサイトを見て、スマホで気になったことを検索してきます。

ならば、**僕たちもスマホからネタを集めてしまえばいい**のです。

■ ニュースアプリをインストールしたり、ニュースサイトのツイッターアカウントをフォローして『通知機能』を設定すれば、最新ニュースが更新されるたびにスマホに新着情報が送られてきます。

こうすることで、何時間もパソコンに張り付いている時間もなくなりますし、見落としていたネタに気付いたり、違う角度からの情報をゲットすることもできちゃいます♪

ネタ探しも時代とともに移り変わっていくものなんですよね(´▽｀)  
いつかはスマホを懐かしく思う時代が来るのかな・・・。

## インストールすべきニュースアプリ

■ それではスマホにインストールしておきたい『ニュースアプリ』をご紹介します。

- ・ ヤフーニュース
- ・ ラインニュース
- ・ ニュースダイジェスト

最新ニュースが掲載されたら『通知』が送られるように設定しましょう！

## フォローすべきツイッターアカウント

・ それではツイッターでフォローしておきたい『ツイッターアカウント』を紹介して行きます。

- ・ ライブドアニュース [@livedoornews](https://twitter.com/livedoornews)
- ・ J-CASTニュース [@jcast\\_news](https://twitter.com/jcast_news)
- ・ 毎日新聞ニュース速報 [@mainichijpnews](https://twitter.com/mainichijpnews)
- ・ モデルプレス [@modelpress](https://twitter.com/modelpress)
- ・ LINE NEWS [@news\\_line\\_me](https://twitter.com/news_line_me)
- ・ 産経ニュース [@Sankei\\_news](https://twitter.com/Sankei_news)
- ・ スポーツナビ [@sportsnavi](https://twitter.com/sportsnavi)
- ・ 日刊スポーツ [@nikkansports](https://twitter.com/nikkansports)
- ・ NHKニュース [@nhk\\_news](https://twitter.com/nhk_news)

■ こちらも『通知』機能を活用して、いち早く最新情報をチェックできるようにしましょう！

ただ、これだけのアプリやツイッターアカウントで『通知』機能を作動していると、**めちゃくちゃ通知がきます笑**

もしかしたらうっとおしく感じる場合もありますので、自分好みに『通知』を受け取るメディアを設定していただいて構いませんので♪

■ 旬なネタをいち早く入手する工夫をしても、そのネタに『**話題性**』がなければ大きなアクセスを集めることは難しいです。

話題性があるか、需要があるかを判断する材料として必要なものとは一体なんでしょう??

ある程度ブログの実践に慣れて来ると、というよりは、普段生活している中で『**これは話題になるな**』と感じた経験があるんじゃないでしょうか？

そして、ほとんどがちゃんと話題になっていると思います。

ブロガーであれ、一般の方であれ少なからず、こういった感覚はあります。

結局は、『勘』とか『慣れ』とか『洞察力』とか『第六感』とか『直感』とか『予感』とか『センス』とか、そういった曖昧な基準で『話題性』に気づかなくてははいけません。

普段の生活、実戦経験、知識や情報量などによって個人の『気づき』のレベルは変わるので100%正確に『話題性』を確認できるわけではないんですよ。

だからと言って、話題性があるかどうかを判断する術がないわけじゃないので安心してください！！！！

■ 僕がオススメしている方法は『**ツイッター検索**』でチェックする方法です。

「このネタ話題性があるかな？」と思ったキーワードをツイッターの検索窓に打ち込むだけです。

話題性があればあるほど、そのキーワードでのツイート数も多いです。

それに『ツイッター検索』の良いところは、ツイート数を確認するだけでなく、ユーザーが「何を気にしているのか」ということも確認することができます。

そこから新たに『連想キーワード』として付け加えることも可能なわけですね♪

■ しかし・・・

ツイート数が多いということは、比例して

**そのネタを記事にするライバルも多くなってしまう。**

何それこわい(´Д`)

なので、**ツイート数が多くなる前に記事を書き上げておきたい**んですよね。

そのためには、最初こそツイッター検索を活用して話題性を確認しても良いのですが、徐々に自身の『**感覚**』で話題性のありそうなネタを瞬時に見極める**嗅覚**を身につけて行きたいですね♪

僕らはブログの犬になるんです！！

『〇〇会社の犬め！』というような奴隷とか、下僕とかそう言った意味を含んだ悪い意味ではなく、警察犬のように爆発ネタを見極める優れた嗅覚を持とうってことですね♪

## ②ネタの中に不明点があること

■ 話題性があったとしても、全ての謎が明かされたネタはあまり検索されません。

『**話題性+需要**』があって、初めて爆発に繋がります。

この考えは、安定記事を書く時にも同じことが言えますね。

では『**需要がある**』ということは、どんな時のことを言うのでしょうか。

それは、

『**気になることや知りたいこと。疑問や不明点がある**』

ことだと僕は考えています。

■ 話題性は「マジか・・・嘘だろ・・・」

で、需要は「何それ？本当かな？どう言うこと？それってつまり？」  
みたいな感覚ですね。

僕たちブロガーって、ニュースを『ネタ』として見ているので、ブロガー  
ではない人たちと比べて「**どうして？何それ？**」という風な疑問を抱く  
ことが少ないんです。

理由は、**ブログを書くために多くのニュースを見てきている**ことにあり  
ます。

そのニュースに疑問があったとしても、

**勝手に自分の知識や情報で疑問点を補完してしまうため、**

**『どうして？』に気づきにくい人が多い！！**

なので、普段僕たちがスルーしてきているネタも、

世間の人たちがそのように感じてるのか、何を気にするのか、

『**客観的な視点**』でニュースを見ることで、ライバルが気づくことの  
できない爆発ポイントを自分だけが見つけられることもあります！



## 相手の目線に立つ！

これだけは絶対に忘れないでくださいね！

■『客観的な視点』と言うのはブログだけではなく、ビジネス全般や普段の生活の中でも必要な考え方です。

普段の生活、例えば友達と会話している時とか、主観ばかりで物事を語ってしまうと、相手に不快な思いをさせてしまいます。

「あの子、可愛いよね！俺すごくタイプなんだよね～」

「いや、見た感じ絶対性格悪いよ。それに君とは釣り合わないだろうし、やめときな。」

こんな感じで、主観的な自分の意見を押し付ける人って嫌ですよ笑

もちろん、僕もこんなこと言ってくる人は好ましく思わないです。

それに、僕が接してきた主観的な発言が多い人の特徴としては、『**相手の意見を否定する**』人が多い傾向にあります。

もし主観的な人がブログを書いたら、

- ・自分が面白そうだと思ったネタばかり
- ・タイトルはキーワードを詰め込みすぎて不自然
- ・記事の内容は自分が言いたいことだけ（悪ければ誹謗中傷も）

極端に言ってしまうと、これくらい酷い記事が完成してしまいます。

それも、**自分では気づいていない人が多いんですよ！！**

「これは間違いなく完璧な記事だぜ！」

なんて言ったら勘違いも甚だしくて鼻で笑っちゃいます笑

■ そのニュースを読みながら、

**『？』と感じるポイントはないだろうか？**

これを日頃から意識してニュースを読み進めていけば、徐々にですがアクセス爆発するために必要な『気づき』の力が身についてきますよ！

### ③ライバルが少ないこと！

■ 話題性もあって需要もあって、

「これなら間違いなくアクセスを集めることができる！！！」

そう感じた時、次に行って欲しいのが『ライバルチェック』

これまでのマニュアルをご覧になっている方であれば、

『迷ったら書く！』

と言う風に意識していただけていると思います。

初期ブログの人ほど、これを意識してくれているはず！

■ しかし、『狙って爆発を起こす』ことを僕たちは目標としていますので、そのためには『ライバルチェック』は必ず必要になってきます。

あなたが狙いたいネタ、狙いたいキーワードで検索した場合に、あなたと同じ考えでキーワードを選んでタイトルをつけている人がどれくらいあるか。

それが旬なネタであれば迷わずとも迷ってもスピード勝負で書くことも問題ありません。

ですが、ある程度時間が経っていたり、ライバルが多すぎる場合は、非常に厳しい戦いが待っています。

それが初期ブログならなおさらですね。

例えるなら、スーパーサイヤ人になれないのにフリーザに挑戦するくらい厳しい戦いです笑

しかし、ライバルが多い場合でも記事を書くことってというのはすごく大事だということは忘れるべからず！！

特に初期ブログの人ほど、記事を書くこと自体に慣れていただければいけないので、『**迷ったら書く**』ということを意識するように♪

■ ある程度、ブログを書くことに慣れてきて、たまに偶然アクセスの爆発を起こすことができるようになった場合は、次のステップとして『**狙って爆発を起こす**』ことを目標にブログに取り組んでいきましょう。

## 『話題性』をチェック！

## 『需要』をチェック！

これらが先ほど紹介した考え方をクリアしているならば、それに見合った『キーワード』を選定していきます。

そしてライバルチェックをしてネット上にあなたと同じ視点の記事が存在するかどうかの確認！

ここで、記事を書くことを躊躇ってしまうほどのライバルがいた場合に、上位表示されている記事を参考に、

- ・ キーワードの言い回しを変えてみる
- ・ 他の連想キーワードを取り入れる
- ・ 狙ったキーワードの順番を入れ替える

という風な『**ずらし**』のテクニックを使うことも試してみましょう！

『**キーワードの言い回しを変えてみる**』というのは、

例えば、『ONE PIECE』を『ワンピース』にしたり、『火災』を『火事』にしたり、『ドラゴンクエスト』を『ドラクエ（略称）』にしたりとかですね。

■ 他にも、あえて間違えたキーワードを使うことも一つの手です。

例えば、『ビッグマック』を『ビクマック』にしたり、『齋藤』を『齊藤』にしたり。

こういったやり方で、ライバルと差別化をしてみるのも一つの戦略ですね！

■ 「ライバルがいるから記事を書かない」

ではなく、

「どうすればライバルと差別化ができるだろうか？」

ということを意識して、とにかく記事を投稿すること！！

**記事は書かなければ爆発しないので♪**

失敗を恐れずに、じゃんじゃん記事を投稿していきましょう！！

作成者：アキラ

連絡先：[info@akira-ogura.com](mailto:info@akira-ogura.com)

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>